

2 もくじ/今月のイチオシ!

3 特集

忍び寄る炎の恐怖
～住宅火災に備えて～

6 氷川町の財政事情を公表します
～平成24年度決算と平成25年度上半期の状況～

8 すくーらいふ (竜北中学校)

10 第8回氷川町梨マラソン大会

11 第8回町民体育祭秋季大会

12 まちのトピックス!
敬老会/広告付き避難所誘導看板協定調印/氷川町交通・地域安全推進大会/十五夜お月さん演奏会/梨・極早生等温州みかん果実品評会/担い手女性グループ料理講習会/全国・九州大会出場選手激励会/氷川町見守り模擬訓練/くまもと夢トーク in 八代/県中体連大会出場選手激励会/乳牛共進会

16 11月カレンダー
行事予定表/休日在宅医/まちへのホットライン/休日救急歯科診療

18 友好町大空町との交流

19 ダイヤモンド婚・金婚表彰

20 けんこうだより

21 こころの健康コーナー/認知症キャラバンメイトだより

22 献穀事業

23 ひかわスポーツクラブたより!!

24 立神峡里地公園だより

25 町民文芸

26 暮らしの情報

31 伝言板/ひとのうごき

32 ひかわっ子写真館/有佐駅前団地入居者募集/編集後記

今月のイチオシ!



受け継がれる歴史
伝統の秋季例祭

三神宮秋季例祭
10月13日、宮原三神宮において、三神宮秋季例祭が行われました。
秋季例祭は五穀豊穡を氏神様に感謝する祭りで、古い歴史を持つ伝統的な行事です。
この日、境内では肥後神楽や獅子舞、神馬が奉納された後、奴や神輿、ドラ、亀などと共に河原地区の川原大神宮へ向けて神幸行列が出發しました。
神馬奉納は、伝統的に40歳を迎える旧宮原町出身の男女を中心として行われます。境内での馬引きはその迫力から人気が高く、多くの見物者でにぎわいを見せ、神馬が駆け抜けるたびに、大きな歓声が響いていました。



▲川原大神宮へと向かう神幸行列



▲獅子舞の奉納

忍び寄る炎の恐怖
～住宅火災に備えて～

特集

11月9日から15日までの1週間は、全国秋の火災予防運動期間です。
これからの季節は空気が乾燥し、火気を使用する機会が増えるため、火災が発生しやすくなる時期となります。
住まいや財産だけでなく、時には命を奪うことがある火災について知り、命を守るためにどのようなことができるか今月は考えてみましょう。

建物火災の現状

平成24年に全国で発生した建物火災件数は2万5583件でした(氷川町は3件)。
建物火災で亡くなった人は1324人で、そのうち76.7%に当たる1016人が住宅火災で亡くなっています。

亡くなった人の多くは
逃げ遅れたことによるもの

住宅火災で亡くなった人を年齢、経過別で見ると、65歳以上の高齢者が677人(66.6%)、逃げ遅れたことによるものが573人(56.3%)で、22時から翌朝6時までの就寝時間の死者発生率は最大で約6倍にもなります。

普段から防火の心構えを

下の図は平成24年に全国で発生した建物火災の出火原因上位5位を表にしたものです。

平成24年に全国で発生した建物火災の出火原因上位5位

順位	出火原因	件数	割合
1位	コンロ	3,888件	15.2%
2位	たばこ	2,583件	10.1%
3位	放火	2,508件	9.8%
4位	ストーブ	1,508件	5.9%
5位	放火の疑い	1,319件	5.2%

建物火災の総数 25,583件

1位が「コンロ」、2位が「たばこ」となっています。
住宅火災は「鍋を火にかけたまま電話をする」、「たばこを吸いながら寝てしまう」などのちょっとした不注意から発生しています。
「自分の家は大丈夫」と油断する事なく、普段から防火の心構えをしましょう。